

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

NO.	企業等名	取組概要	関連ゴール
1	アヴィ 株式会社	<p>流通しない地魚(小魚など)を廃棄しないよう、調理して提供する。</p> <p>仕入れ時の発砲スチロールを再利用する。</p> <p>食用油を流さず、エネルギー再生企業に引きわたす。</p> <p>移動センサーの手洗いで節水をする。</p> <p>魚腸を再生企業に引き渡す</p>	
2	あきさわ園 (Natural farm Akisawa)	<p>1.食糧生産を行い、子供食堂や福祉施設に農作物の提供を行っている</p> <p>2.耕作放棄地を再生し、食糧増産を実行している</p> <p>3.援農体験で体力向上、就労支援事業所と連携し社会活動を行っている</p> <p>4.実学主義をモットーに、フリースクール、東京大学を始めとした多大学の学生たちの実習受け入れを行っている。</p> <p>6.里山再生を行い、地域環境の土壌保水機能の維持、促進を行っている</p> <p>7.太陽光発電、ソーラー温水器、かまど、湧水の利用など、環境負荷を掛けないエネルギーの使用を心がけている。</p> <p>8.食と農の環境から、関係人口の増大を目指し、里山資源を中心とした、持続可能な地産地消コミュニティの構築を行っている。</p> <p>9.農産物の生産、加工、販売、体験を行い、『無価値の価値化』を実行</p> <p>10.命を育む農の現場から、“食糧”というグローバル経済の存在を学ぶ</p> <p>11.医食住、コミュニティの根本、住みよい街は豊かな食から始まる</p> <p>12.有機物資源の産業廃棄物、食品残渣、麻袋、樹木の剪定チップ等のリユース、土壌改良剤としてのリサイクルを実施。</p> <p>14.15.漁港で出るアラ等の残渣を粉末化し肥料として山に還し、その栄養分が時間をかけて川から海へと豊かな循環が行われている。</p> <p>15.近隣企業と連携し、有機物資源の循環を通して豊かな食生活を支える一助を行っている。</p>	


おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

<p>3 株式会社アシスト・ワン</p>	<p>アシストワンでは、健康的で発展性のある企業を目指し、以下の取り組みを行っております。また、以下の4つのテーマを通じてSDGsの取り組みへと展開していきます。</p> <p>1環境への取り組み</p> <p>①インターネット技術や各種デバイスを活用する企業として、環境への配慮に取り組みます。営業車をガソリン車からハイブリッド車、電気自動車へ。また回収機器類のリサイクルを推進します。</p> <p>②企業のIT推進に貢献し、紙からデータへの資源削減と環境保全活動への貢献、時間と人的資源の効率化に貢献します。</p> <p>③商品納品時の梱包資材に工夫をし、継続利用可能な資材を使用します。</p> <p>2ダイバーシティ・働き方改革の推進</p> <p>①さまざまな生活環境の中でも継続して働き続けられる働き方を目指します。時間や場所に縛られる事なく、個人の能力が発揮できる多様な働き方とマネジメントを学び、実行します。女性活躍推進への取り組み、高齢者雇用、障がい者、LGBTQ、外国人雇用等幅広い人材が個性と能力を発揮できる企業を目指します。</p> <p>②オンラインセミナー、eラーニングを活用し、どのような環境においても人的資源の能力を高められる環境を作ります。</p> <p>3健康企業への取り組み</p> <p>①持続、発展する企業であるために、従業員の健康への配慮を行います。定期的な健康診断、人間ドッグの機会の提供、体操教室の開催、健康チェック機器の導入、運動器具の設置を継続して行います。</p> <p>②従業員の心的健康、ストレスへの配慮をし、定期的な面談やオフィスの緑化、健康飲料や気分転換の菓子類の提供を継続して行います。</p> <p>③健康企業への取り組みを推進し、持続、発展する企業として地域や顧客企業への貢献を継続して行います。</p> <p>4地域貢献・コミュニケーション</p> <p>①次世代への希望につながる活動の一環として、従業員のやりがいを提供し、子供達へ「楽しく働く大人」の姿を示します。</p>	 <p>The image shows 13 SDG icons arranged in three rows. The first row contains icons for goals 1 (Red), 3 (Green), 5 (Red), and 7 (Yellow). The second row contains icons for goals 8 (Red), 9 (Orange), 10 (Purple), and 11 (Orange). The third row contains icons for goals 13 (Green) and 17 (Blue).</p>
----------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>②地域の学校や団体のイベント参加を継続して行います。</p> <p>③雇用を増やし、やりがいと安定した生活を提供します。</p> <p>④理念を同じくするパートナー企業を増やし、取り組みの輪を広げていきます。</p>	
4	株式会社アベストミヤケ	<p>・情報通信の分野から私たちが行える地域貢献活動として、2種類の出張講座を実施しております。小学校のお子様を対象とした「インターネットの安心安全な使い方」講座（e-ネットキャラバン等）を実施。小学校低学年のお子様も早くからスマホを持つ時代。SNSの普及によりお子様がネット犯罪に巻き込まれる可能性が高くなっており、ネットの危険性や安全な使い方は早いうちからお子様に伝えることが重要です。また、初めてスマートフォンを使う方向けの「スマートフォン使い方講座」を実施。デジタル化が進む社会において、高齢者をサポートいたします。</p> <p>・運営しているドコモショップにおいて、市内の高校生を対象としたインターンシップ（職場体験）を実施。情報通信分野に興味ある生徒や接客業への就職を希望とする生徒の職場体験の場をつくることで小田原市内での就職をサポート。雇用を促進します。</p> <p>・小田原市内のイベントへ積極的に参加。市内の他業種企業様との協力・連携企画をするなどし、地域の活性化に取り組みます。</p>	
5	有限会社 新玉製作所	<p>当社は「ものづくりを通して、人とのつながりを大切に地域の人々から愛され続ける企業」を経営理念として掲げ、創業1959年以来、小田原で金属加工製造業を営んでおります。</p> <p>・日本テクノの電力監視システムを導入し、電力の見える化を行い電力使用量の削減に取り組んでいます。また、社屋屋上に太陽光パネルを設置し、CO2削減にも力を入れています。(⑦⑬)</p> <p>取引先企業と共に、半導体素子（ペルチェ素子）を用いた、環境に優しい半導体応用装置などの開発製造を行っていきます。(⑨⑫)</p> <p>・地元中学の職場体験の実施や、子供たちが困ったときの駆け込みどころとしてSOS看板を設置するなど、地域の方々に貢献できる会社を目指します。(⑪)</p> <p>・万が一の災害に備え、3日分相当の非常食を備蓄しています。(⑬)</p>	


おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

6	石政石材有限会社	<p>石政石材ではお客様が心の満足を得られるようなお墓づくりを目指し、お墓づくりを通じて家族の絆、先祖を大切にする文化を広めることを理念としております。SDGsの取り組みでは ●耐震強度の優れたお墓の建立、建てられた後のお墓の点検及びメンテナンスを行うことにより末永くお墓参りをさせていただき限られた資源の有効活用を目指します。●墓じまいなど役目を終えた墓石は砕いて路盤材などヘリサイクルをし大切な資源である石材を無駄にすることなく環境負荷軽減に向けた取り組みをまいります。●地元小田原地区のみかん山の段畑など崩れた石積みをコンクリートの擁壁につくり変えるのではなく、昔ながらの石積みの風景守り、環境負荷の低い工法として再評価されています。空石積みの修復にも関係各所と協力をして取り組んでいき、SDGsの達成に貢献してまいります。</p>	
7	伊豆箱根バス株式会社 小田原営業所	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の利便性を向上し自家用車をもたない方々でも不自由なくお出かけできるようにします。 自家用車からエコな公共交通を使って旅行する機会を増やせるようにモデルコースを作りHP等に掲載して公共交通を使った旅の提案をしていきます。 他業種と連携して公共交通の新たな魅力の発信ができるように取り組んでいきます。 	
8	株式会社 イーヨーカ堂 小田原店	<ul style="list-style-type: none"> 「小田原市低炭素都市づくり計画」に賛同し、小田原市都市部まちづくり交通課、バス事業者、ダイナシティ、イーヨーカドー小田原店が連携の上、同プロジェクトに参加しています。 小田原市の農業活性化と地元生産者応援を目的とした企画を立案、実行しています。 子育て世代の交流の場として、「学び」や「相談」を通じたコミュニケーションを図る「ママのごほうびフェスタ」を開催しています。 認知症サポーターの養成を従業員に実施し、通常営業時の見守り活動や従業員の介護離職防止等に努めています。 「おもいやり優先レジ」を設置し、妊婦・高齢者・障がい者に安心してお買い物していただける環境づくりに努めています。 	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<ul style="list-style-type: none"> ・保険師、助産師の資格を持つ相談員が無料で子育ての相談に応じる「マタニティ育児相談」を実施しています。 ・お客様のご協力をいただき、ペットボトルの回収を行っています。回収後のペットボトルは再生糸に加工し、肌着などの衣料品に、また、リサイクルペット樹脂はシャンプーなどの詰め替え容器やペットボトル容器の原料の一部に使用しています。 ・食品残さを加工したたい肥を使用した農作物を栽培する「循環型農業」セブンファームの商品を取り扱っています。 ・定期的に従業員に対し SDGsに関する教育を実施しています。 	
9	社会福祉法人 永耕会 デイセンター永耕 パン工房 ジョイ	知的障がいの方の生活介護事業所です。知的障がいのある方々の作業としてパンを作り、地域のお店としての営業だけではなく、障がいのある方と一般の方とのふれあいも含め、差別や偏見のない環境を作っています。また、パンの材料も期限が切れてしまった物や、余ってしまった物は養鶏場に餌として渡し、卵と交換したり、パン粉を作り小田原市の「おだちん」事業に参加し、まちコインとの交換に使用しています。小田原箱根経済新聞さんとの協力で「はらぺこチルドレン」と題して、様々な理由で食事が取れない家庭へ「はらぺこサッシュ」として食パンやその他の菓子パン等が無償で提供する事業を行っています。	
10	株式会社 エイチ・エス・エー	株式会社エイチ・エス・エーは小田原市の西側に広がる商業の街「扇町」で平成11年、介護保険制度施行の前年に創業しました。地域に密着し、社会に貢献できる企業を目指して介護、障害、医療の分野におけるトータルサービスを提供しています。また、弊社は女性社員の割合が70%と多く、子育てと両立して働けるように、期間制限なく時間短縮勤務制を採用しているほか、社員研修へは子供を連れての参加も可能としております。働きがい、経済成長に関するディーセント・ワークでは男女問わず、事業の成長を支える働き方を自由に選択できるキャリアアップ制度を取り入れています。これらの実績を評価され、第6回「日本でいちばん大切にしたい会社」厚生労働大臣賞を受賞し、令和3年4月には「小田原Lエール」ゴールドステージに認定されました。今後も女性が活躍できる働きやすい職場づくりを目指していきます。さらに地域に密着型の住宅改修部門では「ライフスタイルに添った快適な暮らしのお	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>手伝い」を目的に自社施工による適正価格で地域の暮らしを支え、応援しています。施工員には技術的キャリアアップ報酬を明確化することで次世代技術者の育成、外部研修、社会人マナー教育の実施、技術者集団による改修工事に関する全てに対応し、総合施工住宅改修の確立を目指しています。社会的企業エイチ・エス・エーのあるべき姿は1.地域の人たちに必要とされる会社 2.地域の人たちが働きたくなる会社 3.地域と共に一人一人が成長する会社 我々は【経済活動を通じて社会に少しでも貢献し必要とされる企業・人でいたい。それが H.S.A。それが社会的企業だと考えています。】</p> <p>HP: https://www.hsa-w.co.jp/おだわら sdgs パートナー</p>	
11	<p>一般社団法人エコ再生紙振興会 小田原作業所</p>	<p>当会の活動は「書道紙リサイクルプロジェクト」と申しまして、小中学校の使用済みの書道紙が廃棄しかされない現状を克服するために、これを再生して小中学校に還元して有効活用する事を目的としています。この活動を通して次代を担う子供たちへの環境問題に対する理解を深める資ともなればと考えています。当プロジェクトは、すでに県西地区1市8町と熱海市の全小学校で5年目を迎え、本年度は小田原市全小学校が購入して下さっています。2市8町の昨年度の使用済み書道紙の回収量は1トン以上となり、校内における循環型リサイクルを子供たちは実体験しながら、地域のゴミ削減に寄与してくれています。県西地区の当プロジェクトは、自治体単位としては全国的初の試みで、各方面から高い評価をいただいています。今後は子供たちのこの活動を、地域の皆様に支援・応援して頂く事により、更に活動を進化させていくことができるのではないかと確信しています。</p> <p>当会 HP: http://www.miraisen.com</p>	 <p>4 質の高い教育をみんなに 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を</p>
12	<p>SMC 株式会社 厚木ブロック 厚木営業所</p>	<p>当社は空気圧機器の総合メーカーです。『空気圧機器』はロボットをはじめ工場の生産ラインにおける加工、組付け等のファクトリーオートメーションや、医療機器、半導体製造装置における自動検査装置等、あらゆる産業分野機器の自動化に採用されています。その空気圧機器による CO2 削減活動を実施します。</p> <p>【省エネ】工場電力量の約 20%は空気圧機器で消費されています。現状把握から対策まで、省エネシステムの提案</p>	 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>【小型/軽量化】CO2 排出量を削減した機器の提案</p> <p>【エコ】長寿命/省エネルギー機器の提案</p> <p>【パートナー企業とのタイアップ】地域経済の振興に向けて、パートナー企業との協力体制を強化。また、SDGs活動(講習会/展示会等)への参加もさせていただきます。</p>	
13	荏原実業株式会社	<p>●自社の事業活動において、省エネに取り組んでいる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低公害車・EV。燃料電池車等を導入している ・社有車のエコカー比率が 51.6% <p>●多様な働き方を促進するための取組がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法定を上回る育児休業・介護休業制度を整備、「くるみん認定」などを取得している ・子ども休暇や看護休暇などの育児休業制度を整備している <p>●自社の事業活動において、省エネに取り組んでいる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ運動、節電活動を実施している ・「環境活動実行委員会」「SDGs推進室」を設置し、環境改善活動を通じた社会貢献の実現を目指す 	
14	大谷社会保険労務士事務所	<p>5.c:育児・介護を行いながら、仕事を続けるために、短時間勤務制度の導入・時間外労働の免除・週休3日制の導入等、働く時間に柔軟性をもたせ仕事と家庭の両立ができるよう環境整備を行っています。</p> <p>7.1:電子申請による手続きを行うことにより、24時間365日いつでも申請を可能にし、ペーパーレスの実現、生産性向上、業務効率化を図っています。また書類についても電子文書として保存し、印刷についても極力両面印刷することで紙資源の使用の削減を行っています。</p> <p>8.5:経営者の方々へ向けた講演の開催やメールマガジン等を定期的に発信し、労働法関係の法改正をはじめ、女性の活躍推進、高齢者の就業支援、長時間労働の是正、同一労働同一賃金への対応等、働き方改革に関する情報や助成金の情報を積極的に提供しています。</p> <p>10.4:外国人労働者をはじめ、非正規労働者への公的保険の加入漏れを防ぐために、加入対象労働者の情報を定期的に発信しています。</p>	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

<p>15</p>	<p>株式会社オービーエム管財</p>	<p>当社は、ビル総合管理を通じて業務方針である「より快適な環境を創造しつづける」を目指しながら、持続可能な社会の実現に貢献します。</p> <p>《働きやすい職場環境への取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者・障がい者など老若男女問わない雇用促進および働きやすい職場環境の整備 ・技能実習生や外国人労働者の積極的起用 ・現場巡回による安全衛生の強化および事故軽減の啓蒙活動 <p>《育成・教育・品質向上への取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビルメンテナンス業を通じてノウハウ・経験を活かし、あらゆる施設を安心・安全・衛生的維持し建物LCCの長寿命化に貢献する ・質の高いサービス提供のための技能研修の実施 ・マナー・安全に関する教育の徹底 <p>《環境・脱酸素社会への取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貯水槽清掃業を通じてきれいで安心な水の提供 ・環境に配慮した資機材の使用 ・作業による汚水排出の低減および廃棄時の希釈中和での環境汚染軽減 ・施設照明のLED化の推進および電力量の削減 ・地産地消による再生可能エネルギー使用の地域電力会社を活用 ・ガソリン車から電気・ハイブリット車への積極的切り替え <p>《地域社会への取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携事業を通じた公共サービス品質の向上 ・地元祭典への協力・協賛およびスポーツ支援を通じた地元貢献 	
<p>16</p>	<p>株式会社 奥津建材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・老若男女平等な働きやすい環境づくり <p>新卒、若手の雇用を積極的に行い入社後のOJTを実施し、一人一人の資質向上や将来的な人生設計の目標における手助けをし、本人が希望する資格やステージごとの資格取得をサポートしています。後進の技能向上や知識の継承により事業の基盤づくりのため、技術と知識を備えた定年後の再雇用を実施しています。男女各世代</p>	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>すべての社員の健康を推進するため健康診断を定期的に行い、社員全員の心身の健康増進による快適な職場づくりを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな社会形成と強靱なインフラ整備 <p>公共事業の受注および施行に携わり、土木や舗装等の確固たる技術を通して社会のインフラ整備に貢献しています。建設工事で発生する廃棄物の大量輸送を可能にし、排出企業として廃棄物における3Rの取り組みを行い、Co2削減などの環境上の悪影響の低減を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設業としての使命 <p>当社では行政との防災協定を結んだ団体に加入し協定に基づき、災害発生時や災害復旧に人的対応や輸送車両および水防資材の提供を行っています。</p>	
17	小田原紙器工業株式会社	<p>当社はこの小田原の地で創業 75 年を迎える会社で、主な事業は紙器とオリジナルミネラルウォーターの製造販売です。紙器事業ではお菓子の箱や自動車部品の箱を製造していますが、紙の原料である木材は限りある資源であり FSC(森林管理協議会)認証を取得して適正な使用に努めています。また水事業においても地球の大切な水資源の持続可能な利用を進めています。昨年来のコロナ禍にあってはネット通販サイト「おだはこさん」を立ち上げ、人の移動が制限されるなか地元小田原・箱根の商品を事業者の皆様と連携して販売しています。更には対面の必要のない自動販売機を利用した商品販売の試みも始めており、今後も地域社会とのつながりを大切に事業の継続的な発展を目指します。社内においては電力の1/4を太陽光発電で賄っており再生可能エネルギーの活用にご貢献しています。人事制度においても女性や障がい者の働きやすい環境づくりを目指し、現在の女性比率 54%、障がい者比率 6%から更に進歩を続けてまいります。</p>	
18	公益社団法人小田原市シルバー人材センター	<ul style="list-style-type: none"> ・会員登録約 1,000 名の会員が、働くことを通して、高齢者の健康と生きがいの充実を図るとともに、社会参加を促し地域社会づくりに寄与します。 ・少子高齢化の中、仕事をすることで経済的に自立し、住み続けられるまちづくりに貢献します。 ・公共施設の植木剪定・草刈り・清掃ボランティアなど、地域貢献活動を行っています。 	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事以外にも、バス旅行や体操・英会話・料理教室などの活動にも力を入れており、余暇活動を充実させることにより、良い仕事をするための原動力としております。 ・小田原市生涯現役推進協議会に参加し、小田原市役所内に「セカンドライフ応援窓口」を開設し、シニア世代の就労支援を行っています。また協議会に参加している企業や団体等と連携して目標達成を目指してまいります。 	
19	小田原市土木建設協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・組合と組合員へ取り組みに対し働きかけを推進していきます。 ・工事を進める際に、河川などの生態系の保護に注意していきます。 ・再生可能エネルギーに向けて環境に配慮した事業展開への働きかけを促進します。 ・イノベーション協議会に加入しており、協議会と連携を図り推進していきます。 ・廃棄物の管理に注意を払うとともに再生利用を図り、環境への悪影響を軽減します。 ・海岸の工事における海洋汚染への対応を進めていきます。 ・災害に対応するため小田原市と協定を結んでおり、市民の安全・安心な地域社会に向けて迅速に対応しています。小田原市が行う防災訓練の協力参加のほか、小田原市と連携し、独自の災害応急訓練を実施し、毎年土のう砂を小田原市に寄贈しています。 ・陸域や内陸淡水生態系の保全・回復を確保した工事に配慮します。 ・組合員にSDGsの取り組みの勉強会を開催するなどして理解を深めるとともに啓発活動に努めていきます。 	
20	医療法人邦友会 小田原循環器病院	<p>＊地域社会に責任もてる心のこもった医療の提供を理念に掲げる、救急告示・心臓腎臓疾患専門医療機関です。</p> <p>＊当法人関連施設である、小田原新幹線クリニック・湯河原循環器クリニックとの施設間連携、院内での的確な状況報告、素早い判断、迅速な対応により、他職種と連携をとりながら疾病回復までの医療を提供します。</p> <p>＊認定看護師等の各職種認定資格の取得推進や医療安全、感染対策院内勉強会</p>	







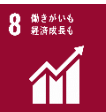


おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>開催により、質の高い教育・医療に寄与します。</p> <p>* 育児休暇や時短勤務など、各種福利厚生制度の導入により、男女の差なく働きやすい環境を創出しています。</p>	
21	小田原鉄道歴史研究会	<p>私たちは小田原および周辺地区の鉄道に関する歴史、技術、社会に果たす役割などを調査、研究し、市みなさんに紹介しています。</p> <p>資料や写真の展示会、講演会やミニトーク、鉄道模型（Nゲージ）運転会、絵本『デゴニものがたり』の朗読会、木工玩具『デゴニくん』の工作教室などのイベントを通じて、郷土の鉄道を“見て、知って、触れて、体験して”いただくことで、理解を深めていただきます。そして、私たちと一緒に、“世界があこがれるまちづくり”に取り組んでいきましょう。</p> <p>小田原は交通の要衝で、市の中心駅“小田原駅”には、鉄道会社5社が乗り入れ、市内には18駅があります。また、国府津駅の歴史は小田原より33年も古く、鴨宮は“新幹線発祥の地”として全国にその名を残しています。さらに、他の私鉄も特徴のある路線ばかりです。</p> <p>知れば知るほど楽しくなる。乗ってみたいくなる。遺構や遺跡を訪ねてみたいくなる。そんな、鉄道の世界にご案内します。</p> <p style="text-align: center;">線路は続くよ いつまでも 線路でつながる 誰とでも そして、線路で語ろう 夢みらい</p>	
22	有限会社おむろ・アカデミー	<p>有限会社おむろ・アカデミーは天皇家に伝わるいけばな「御室流(おむろりゅう)」を伝承する華道家が営む企業です。日本の伝統文化の素晴らしさとその活用方法は、今の時代に転用されます。千年の歴史と伝統を携え、お客様にAI・VRコンテンツ開発、デザイン・印刷、SNS運用・インフルエンサーマーケティング・動画編集などを通じて、ペーパーレスのデータ化やIOT促進・DXサポートなど創造性豊かなサービスをご提供しています。</p> <p>【 ③すべての人に健康と福祉を 】</p> <p>◎ 全室内禁煙とし、未成年のたばこ喫煙禁止するポスターや禁煙シールを掲示し</p>	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>ています。</p> <p>【 ⑤ジェンダー平等を実現しよう 】</p> <p>◎ 役職年齢関係なく意見を積極的に取り入れ、雇用の制限はなくしています。</p> <p>【 ⑫つくる責任 つかう責任 】</p> <p>◎ 社内共有資料は使用した裏紙を利用し、保存必須の資料はペーパーレスのデータ化にて保存しています。また、お客様にもデジタル化を推進しています。</p> <p>【 ⑯平和と公正をすべての人に 】</p> <p>◎ 給与・売上・支払いなど共有可能なクラウド・サーバーを使用します。</p>	
23	花王グループカスタマーマーケティング株式会社	<p>花王グループは、持続可能なこころ豊かな暮らし「Kirei Lifestyle」が何よりも大切だと考え、それを実現するためのESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」の3つのコミットメント「快適な暮らしを自分らしくおくるために」「思いやりのある選択を社会のために」「よりすこやかな地球のために」を通して事業のあらゆる面での革新を進めるとともに、さらなる社会への貢献を目指していきます。</p> <p>市民の皆さんへ清潔（衛生）・美・健康・環境の分野での花王の知見やお役立ち情報を、小田原市のイベントやコミュニティを通して、講座や展示活動などの形で、市民の皆様にお届けしていきます。</p> <p>また、地域の様々な課題に対しても市民の皆さんと一緒に課題解決に取り組む活動に積極的に参加してまいります。</p>	
24	一般社団法人 神奈川県西地区リハビリテーション協議会	<p>当会会員は、普段は地域内の病院、医療・介護保険施設、学校等で勤務するリハビリ関連職種が所属する団体です。</p> <p>3 リハビリテーションの実施・普及啓発により、市民の健康を守る。</p> <p>4 健康関連情報の発信により市民の健康リテラシーを向上させる。</p> <p>11 バリアフリーマップ作成、マップ作成のための町歩きイベントを開催。車椅子ユーザーや健常者も実際に車椅子に乗車して町歩きを実施。活動の継続により建造物のバリアフリーだけでなく、人々が助け合う心のバリアフリーも目指す。障害があつて</p>	



おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		も、歳をとっても住みよいまちづくりに貢献したい。	
25	有限会社川瀬商事	<p>・「おさがりクリーニング」を行っています。</p> <p>「おさがりクリーニング」とは、①必要なくなった制服を回収する、②当店でクリーニングする、③制服を必要とする方にお譲りするという3ステップで、当店が橋渡し役になるサービスです。地域における制服のおさがり文化に貢献し、再利用を促進するサービスです。</p> <p>・「おだちん」のスポット登録を申請しています。</p> <p>具体的なサービス内容は打合せ後に決定いたしますが、以下の内容を考えております。</p> <p>①クリーニングハンガーの回収および利活用</p> <p>②「おさがりクリーニング」の利用</p>	 
26	木心	<p>私たちの事業所では、森林整備業務に携わっており、荒地山などを整備していくことで自然環境を保持できると考えています。又河川修繕工事、草刈り工事などにおいては、川に流れ着いたゴミなどを回収することによって海に流れ着くのを防いでます。伐採で出た丸太は、薪などに再利用し飲食店や個人宅で、暖房費がかからず環境に優しく有効活用していただいております。また、環境美化を推進する公園整備や昔ながらの庭づくりの文化を大事にし、住みやすく心が豊かになる地域づくりに取り組んでいます。</p>	    
27	株式会社工務ハナオカ	<p>・従業員・協会社員を中心に資格取得推進支援を行い、技術・職業教育を受けやすいよう定期的な講習会日程の案内、受講料の補助を行っています。</p> <p>・女性も家庭との両立ができ快適に働くことができる職場環境を目指し、厚生労働省の「子育てサポート企業」の認定を受けました。</p> <p>・テレワーク導入に向けタブレット端末の貸与を実施し、効率的な業務を行い、豊かなライフスタイルの創造に取り組んでいます。</p> <p>・木材を中心に極力廃材を出さないよう意識して施工を行い、産廃を細かく分別し、</p>	   

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>転用可能な部材に再加工して使用したり、DIY で必要な方に分けています。且つ金属・ダンボールは廃棄せず、リサイクル業者に届けています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙での業務を極力減らすため、IT を活用し、データでの書類のやり取りにより月間A3 換算で500枚の削減を達成しました。 積極的に会社近隣の道路清掃・除草活動を行い地域社会の一員としての自覚を持つよう取り組んでいます。 	
28	<p>コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「安全・安心」な商品を提供するためにお客様起点の品質管理を実践いたします。 2030 年までにリサイクル PET 樹脂の使用率 90%の目標を掲げて「ボトル to ボトル」リサイクルを促進し、容器の原料や形状をサステナブルなものにすることで、新たな化石燃料を使用しない PET 容器の完全導入を目指します。 容器の軽量化による PET 樹脂使用量の削減を目指します。 2030 年までに日本国内で販売した自社製品と同等量のペットボトルを回収し、リサイクル活動を促進いたします。 「2030 年までに水使用量 30%削減」および「2025 年まで水源涵養率 200%維持」の目標を掲げて水資源保護を推進いたします。 また、水源涵養や自然保護の重要性を理解していただくことを目的に環境教育プログラム「森に学ぼう」プロジェクトを開催し、啓発活動に努めます。 女性社員が活躍し、多様な価値観・視点が事業活動全般に反映されることを目指しており、2030 年までに女性管理職比率を 20%にいたします。 	
29	<p>株式会社JTB神奈川西支店</p>	<p>JTB神奈川西支店は、お客様の課題を解決する「JTBならではの」のソリューションを提供する法人営業専門支店です。県西地域を舞台に、地域密着を掲げ、下記4事業を中心として、皆様に期待を上回るサービスを実感していただけるよう日々努めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅行事業(一般団体:職場旅行、報奨旅行 教育団体:修学旅行・海外語学研修、学校経営支援サービスなど) 地域交流事業(地域活性化への事業・イベントの提案、運営など) コミュニケーション事業(周年事業、表彰、研修・セミナー等の企業イベントや海外 	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>進出支援サービスなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務系ソリューション事業(福利厚生、出張業務など) <p>今後は、産官学連携の強化をより一層進め、これまで以上に地域密着型の支店として事業を進めていきます。</p>	
30	昌永産業株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の心身の健康を守るため、メンタルヘルスへの理解と職場環境改善に努めます。 ・従業員を雇用するにあたり、業務に応じた適正・能力を基準に判断し、家庭環境や性別等による差別は行いません。 ・シングルマザーや介護環境であっても、働きやすい職場環境を目指します。 ・ビルメンテナンス業の業務を通じ、お客様や施設利用者の皆様へ衛生的且つ安全で快適なトイレ環境を提供します。 ・事務所や業務で使用する電力を含めたエネルギーは、地産エネルギーと再生エネルギー割合の高いものを優先的に使用します。 ・業務に使用する機器・車両を導入・更新する際、二酸化炭素など温室効果ガスや有害物質の排出量が少ないものを優先的に選択します。 ・業務に発生する廃水を適切に処理すると共に、洗剤等の薬剤は業務に対応した環境負荷の少ないものを使用します。 ・「おだわら木づかい」の運動に賛同し、木材需要拡大・森林資源循環のため木製品の利用を推進します。 	
31	セブンイレブン 小田原飯泉店	<p>食品ロスの削減・雇用の多様化・町のインフラとして地域への貢献を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エシカルポイントプログラムや発注精度を上げる事での食品ロスの削減 ○レジ袋や割り箸などが不要か？の声掛けによる資源の節約 ○セブンミールサービスを通じた健康な食品のおススメ ○外国人・高齢者・シングルマザーの積極的雇用 ○24時間・365日営業による街の駆け込み寺として高齢者や女性の保護 	


おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

32	株式会社 相州不動産	<p>当社は小田原市を中心に、地元根差した不動産の取引、アパート・マンション・貸家などの住まいの仲介業務に携わってきました。これからも、持続可能な開発目標を達成するために、不動産業務を通じて、地域の課題の克服などに取り組んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住まいは、人々が生活を送る中、多くの時間を過ごし、一番の基礎となる場所です。業務を通じて、お客様と一緒に、誰もが生き生きと健康で過ごせる住まい探しを行います。 ・分譲事業や不動産の取引を通じて、環境に配慮し、年齢や性別にかかわらず、多くの方々が住みやすいと感じるまちづくりを意識し、業務に取り組んでまいります。 ・当社では、商店街、商工会議所、宅建協会、地域の土業の仲間との勉強会を通じ、地域の方々とも積極的に交流を図っております。そのような各種団体で勉強会などを開催し、地域での課題について、解決へ向けた活動を行い、また地域への活性化についても取り組んでいます。また相談業務なども行い、人々の困りごとの解決を目指し、SDGs の共通理念である、「誰ひとり取り残さない」を実践していきたいと考えています。 	 
33	相鉄企業株式会社 酒匂環境事業所	<p>酒匂環境事業所では、扇町水再生センター及び酒匂水再生センターの運転維持管理業務を実施し、小田原市全域(人口比 82.7%)の下水処理の運営に貢献しています。事業を通じて SDGs達成に貢献し、社会と地球が永続的に調和する「持続可能な社会」の実現を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水処理施設の運営を通して、酒匂川の水質環境、地域の衛生環境、排ガス規制遵守による大気環境の保全に貢献しています。 ・CO2 排出量年間 1%削減を目標として、省エネ活動を推進しており、温室効果ガス削減に貢献しています。 ・小田原市を含む神奈川県内の企業と積極的に業務契約を行い、地元企業との取引を優先しています。 ・10代から70代まで様々な年齢の従業員を雇用しており、多様な職場環境を実現し、従業員の働きがいに繋げています。 	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<ul style="list-style-type: none"> ・地元の高校生を新規採用しており、小田原地域の雇用の場を創出しています。 ・扇町水再生センター及び酒匂水再生センター 上部公園維持管理を通じて地域住民ふれあいの場を提供しています。下水道ふれあい祭りでは色々なお店が出店し、住民との交流を深めています。 ・小・中学生等、下水処理施設見学の対応を行っており、地域住民に下水道の重要性についてコミュニケーションを実施しています。 ・地域の環境保護団体との協力を通じて、従業員が直接ボランティア活動に参加する機会を提供しています。 	
34	Nama Gateau Chocolat	<p>当店はチョコレートの焼き菓子「ガトーショコラ」の専門店です。『食べることを貢献に繋げる』をテーマに、SDGsの目標に取り組むサステナブル・プログラム『カカオ・トレース』のチョコレートを100%使用しています。このチョコレートの1kgの販売につき10セントドルが途上国のカカオ農家とそのコミュニティへ還元されます。寄付された金額はSDGs6つのゴールの取り組みに使用されます。</p> <p>カカオ栽培の技術向上のための教育やトレーニングの実施、品質に応じた価格でカカオの買取り、さらに「チョコレート・ボーナス」(チョコレート1kg あたり 10 セントドル)をカカオ生産者に還元します。トレーニングによる収穫量の向上と増収の支援をします。チョコレート・ボーナスの還元としてカカオ農村での学校建設や水質改善のフィルター浄水施設の提供など包括的なサポートを行っています。ガトーショコラを購入することで、購入者もSDGsの取り組みに間接的に参加することができます。私たちは美味しいガトーショコラ提供することで皆様に幸せを提供して、その幸せを途上国の農家にも繋げることを目的として活動しています。</p>	
35	南開工業株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員一人ひとりが心身ともに健康でいきいきと働くことができる職場環境を目指し、かながわ健康企業であることを宣言しました。 ・パートナー企業と連携し水素吸入器とサラシアのサプリメントを取り扱い一般市場へ健康確保活動に貢献する取り組みをしています。 ・外国人技能実習生制度を活用し、定期的に自社工場にて雇用し、業務内容に精通した技術力を段階によって習得し、日本語も習得する支援もしています。 	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用は、受け入れ易い職場環境により長期的な就業可能とし働きがいのある企業を目指した取り組みをしています。 ・地域の小中学校対象にトイレ清掃を学生・保護者・先生と共に定期的実施しています。 ・事業所周辺の道路清掃を社員の有志にて実施しています。 ・産業廃棄物処理業として、樹脂・金属の細分別により、資源の有効利用を拡大し廃棄量の限りなく低減することで環境良化を推進します。 ・小田原市内の企業と協業し環境への取り組みを実施しています。 ・リサイクル技術の向上により再利用率を上げる取り組みをしています。 	
36	<p>一般社団法人日本経営士会</p>	<p>一般社団法人日本経営士会は昭和 26 年、当時の通産省、経済安定本部の肝いりで立ち上げられた経営コンサルタント団体です。令和3年で70年になります。全国に支部があり、経営士、環境経営士が中堅・中小企業の支援をしています。もちろん、神奈川県にも多くの経営コンサルタントが活動をしています。当会の SDGsに関する取り組みは具体的に3つあります。</p> <p>① SDGs認証システム導入支援、これは内閣府が発表した方法では「自治体が企業を認証する場合、民間団体との連携も可」となっています。この方法で当会の認証システムには第三者認証のみでなく経営支援も可能ですから有効になるかと考えます</p> <p>② SDGsマネジメントシステム等の構築支援です。この目標項目に地方創生のための新事業構築も目標の一つにして地方の活性化に結びつける方法もあります。</p> <p>③ 主に地方の銀行、信用金庫様に従来の融資は財務諸表と経営計画で融資をしているのが一般的ですが、これからは SDGs等非財務的要素も取り入れた指標を構築しています。</p> <p>上記3項目は当会が内閣府の「地方創生 SDGs官民連携プラットフォーム」の会員となり内閣府直轄の分科会でも2つ(①と②はまとめて)採択されています。</p>	 <p>The image shows 17 SDG icons arranged in a grid. The icons are: 1 (red), 2 (yellow), 3 (green), 4 (red), 5 (red), 7 (yellow), 8 (red), 9 (orange), 11 (yellow), 12 (yellow), 13 (green), 14 (blue), 15 (green), and 17 (blue).</p>

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

37	箱根登山バス株式会社	<p>・高齢者、障害者等の移動等の円滑化を促進させるため、車両代替え時にノンステップバスの導入を推進するとともに、方向幕を白色LED化することによって視認性を向上させます。また、全従業員を対象とした安全研修を通して、乗降時に介助が必要な際に使用するバスのロープの取扱いなど移動等円滑化を図るための教育訓練を継続的に実施します。</p> <p>・環境に関する法令・条例等を遵守し、環境にやさしい交通機関として、環境負荷低減に努め快適な輸送を提供します。また、エコドライブなど省エネルギー運動や廃棄物の適正処理、リサイクルなど汚染の予防に努めるほか、環境保全に関する啓発活動を実施し、意識の向上を図り、環境保全活動に積極的に取り組みます。</p>	 
38	有限会社箱根丸山物産	<p>当社は江戸時代から小田原・箱根地方に伝わる伝統工芸である箱根寄木細工の専門店であり、寄木細工の多くの作品を取り扱っています。また、併設されている関所からくり美術館では、販売だけでなく展示や体験工作を行い、伝統技術や職人の知恵、寄木細工の魅力などをお客様に伝えるように努め、世代を超えた事業の継承にも努めています。</p> <p>国内だけでなく外国人観光客も歓迎しており、地域や国を問わず平等な対応を心掛けています。学校などでの社会の勉強の一環として、県内外を問わず、毎年 30 校を超える学校が寄木細工の歴史を学びに来られます。</p> <p>また、Covid-19 感染対策として営業時間の短縮や店内の換気を行いエアコン等の使用率を下げることに成功しているだけでなく、製作で余ったズクを新商品開発に使用し、ごみの出ない持続可能な取り組みを取り入れることにより、約 10%のごみの削減に成功しています。これらの取り組みは、環境への配慮にもつながっています。</p> <p>同じく Covid-19 の影響もあり、近年はインターネットを駆使した Zoom でのオンラインの製作体験を行っており、外出が制限されているなかで、遠方の方々にも日本の伝統工芸である寄木細工を広めています。</p>	    
39	株式会社ハシモト	<p>当社は、酒類・飲料・食材の卸売・小売業を行っております。経営理念の大切なひとつでもある「地域・社会貢献」をもとに、日々の物流活動を続けております。これを踏まえ、以下の取組を行っております。</p>	   

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>・エシカル消費（倫理的消費-地域の活性化や雇用なども含む、人や社会、環境に配慮した消費行動）に基づく、オーガニック・地産地消商品の普及促進。</p> <p>・環境負荷の低いリターナブル瓶の運用による、3R（Reuseリユース、Reduceリデュース、Recycleリサイクル）への参画。</p>	
40	パナック工業株式会社	<p>主要事業の一つ、リサイクル事業にて、省資源・省エネルギーを50年以上に亘り実行しています。リサイクル事業は、「完全循環型リサイクル」を実現しており、マイクロプラスチック問題等、当該素材による環境問題を解決する可能性を保有しています。フィルム加工事業において、ケミカルフリーを実現しています。</p> <p>上記事業において、世界的にもオンリーワン、ないし革新的な技術をもって、地球環境にダイレクトに貢献する事業、産業に拡大させています。企業経営上、多くの団体、個人との協働、相互参画を促進しています。</p>	
41	フォトスタジオアンナデイズ/ ウェディングエキスパーツ株式会社	<p>子どもの成長や家族の歩みを写真にしてカタチに残すことで子どもの健やかな成長の促進となるよう、決まった記念日だけではなく常に利用できるような料金システムや商品を心掛けています。その中で、まちのコイン「おだちん」を導入することにより、地域の繋がり、そして「おだちん」を活用し利用できるサービスを提案します。地域諸団体と連携し、撮影プランの提供も今後の課題になります。また、積極的な有給消化の呼びかけ、フレックス制度によるライフスタイルに合わせた環境づくりに努めています。柔軟な働き方を推進することで、女性の積極的な雇用に繋がり、マタニティや新生児の撮影などの需要が増えることで女性が活躍できる環境づくりを行っています。社内育成として技術のスキルアップを行い、経験を重ねることにより年齢制限の無い雇用も目指しています。</p> <p>環境問題へ配慮し、商品手渡しの呼びかけを行い梱包材の削減、照明機材のLED化を進めています。</p>	
42	ベストピア行政書士・社会 保険労務士事務所	<p>当事務所は怪我や病気で働くことが難しくなった時に受給できる公的年金である障害年金の周知、申請代行に力を入れています。また法人顧問先には希望を持って成長できる労働環境の実現のためのサポートを行っています。</p> <p>・セーフティーネットである社会保険制度の申請代行及び「紙芝居によるわかりやす</p>	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>い障害年金制度説明」を行い、働けなくなった場合に貧困から守る支援をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん診療連携拠点病院等での患者就労支援相談や法人での過重労働やハラスメントを防止するためのサポートを行います。 ・病気や怪我で障害を負った方が無理をせずに社会とのつながりを維持できる働き方のサポートを行います。 ・がん患者等が治療しながら働き続ける制度や、障がい者等が不平等のない働き方ができる就業規則や求人内容作成のサポートを行います。 ・地域の医療機関や患者会と協力して障害年金制度の周知や請求漏れを防ぐサポートを行います。 ・SDGsに取り組んでいる企業と協力して障害者雇用促進します。 	
43	松下運送有限会社	<p>廃棄物分別収集・エコドライブの推進・車両の点検整備の厳守等を行い、また地元協力会社の積極的導入を推進し、経費削減・リサイクル推進・購買活動の継続を通して、地域経済への貢献、環境整備の推進を行っている。また各種乗務員教育・近隣清掃等で地域への貢献を図っている。</p> <p>【以下詳細】○経済 地元協力会社(トラックディーラー・ガソリンスタンド・修理工場・損害保険会社等)の積極的導入を推進し、継続的で良好な関係を通して経費削減を実現すると共に購買活動を続けて地域経済に貢献している。</p> <p>○社会 Gマークの実施を通して、労働条件の適正化を図っている。また乗務員教育・AED 教育・運転者講習会等を行い、乗務員の質的向上を図り安全運転の厳守・人命救急処置の実施を通して社会に貢献している。又、定期的な会社周りの道路や通学路等の清掃除草活動により、近隣住民へ貢献している。</p> <p>○環境 グリーン経営の実施を通して、廃棄物分別収集・エコドライブの推進・低公害車の導入・車両の点検整備の厳守を行い、リサイクル推進・省エネルギー・環境整備・脱炭素社会への推進を図っている。</p>	    
44	有限会社 松下靴店	<p>弊社では売り上げの一部を環境保護団体へ寄贈しております。また取引先メーカーや学校、クラブ等と共同で様々な社会貢献を行っております。仕入れを行っているメーカー・問屋との協同ではこれまでカンボジアの現地のNGOを通しビーチサンダル</p>	   

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>約 300 足を寄付。また RQ 市民災害救援センターを通じ、ギョサンとビーチサンダル約 500 足を東日本大震災の被災地の子供たちに寄付。沖縄にてサンゴ礁を次の世代へ増やし地球環境保護を行なっている「海の種」に寄付。相洋高校インターアクト部による発展途上国への運動靴の寄付に賛同し協賛を行っております。</p> <p>店舗で使用する電力を湘南電力に切り替える事により間接的にも SDGs に参加。商品の輸送・梱包に使われた段ボール等は再生資源業者へ直接持ち込みを行い、商品販売時やネット通販の梱包は極力最低限・最小限のもので行うと共にお客様へ協力情報発信も合わせて行っております。またチラシなどの販促品や名入れ封筒・手提げ袋などは可能な限りリサイクル資源を原材料に使ったものを使用しています。</p> <p>今後は更なる SDGs のブランディングを行い取引会社への提案・商品開発等を行うと共に互いに意識を高めてまいります。これらの取り組みを継続するとともにさらなるブラッシュアップを行ってまいります。</p>	 <p>11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう 17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p>
45	株式会社まるだい運輸倉庫	<p>株式会社まるだい運輸倉庫は、経営トップ 3 人が女性という、物流業界では珍しい会社です。2018 年以降ベトナム・モンゴル人を従業員として迎え入れ、性別や国籍などに捉われず、個々の力を伸ばし、チーム力で会社を盛り上げております。また、地球環境保全に貢献するため、運輸・倉庫の事業活動を通して、すべての組織・従業員が自主的・継続的に環境管理活動に取り組んでおります。</p> <p>【小田原市女性活躍推進優良企業認定制度の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍を推進するため、小田原市女性活躍推進優良企業認定制度ゴールドステージ認定を受けました。 <p>【気候変動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田原、箱根気候変動タスクフォースに賛同しています。 <p>【再生可能エネルギーの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まるだい全事業所の電力は全て再生可能エネルギーを使用しています。 <p>【地域に貢献する企業であり続けるための推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップ運動、およびエコドライブを推進し、環境にやさしい運転を実施します。 	 <p>4 質の高い教育を みんなに 5 ジェンダー平等を 実現しよう 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 8 働きがいも 経済成長も 10 人や国の不平等を なくそう 11 住み続けられる まちづくりを 13 気候変動に 具体的な対策を 15 陸の豊かさも 守ろう 16 平和と公正を すべての人に 17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p>

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の適切な分別と、ゴミの排出量削減を推進します。 ・ISO9003、グリーン経営などの各種認証を取得しています。 	
46	有限会社 まると	<p>持続可能な社会への貢献に向けて、2017年に店舗の大改装を行い、本年創業101年目の新たな目標として「お客様の視点での商品開発を！」をモットーに安心・安全な食の提供に努めております。</p> <p>今後の取り組みは、伝統的な地場産業の支援と食材の無駄を省き環境に優しい製品作りに邁進していきます。また、添加物・保存料等に対しても、自社製品からは排除し、食の安全の見える化を図ります。</p> <p>店内の什器配列も、弱者にやさしいオールフラット、広い通路を提供し、安心して買い物の出来る空間を作り出します。</p>	
47	みずほ証券株式会社小田原支店	<p>みずほ証券小田原支店は日本証券業協会を中心に、証券業界全体で参加している「こどものみらい古本募金」に積極的に取り組んでいます。これは、読み終えた古本等を活用した寄付プログラムで、日本の子どもの7人1人が相対的貧困状態にあると言われているなか、その課題解決に資する活動です。当支店では、店頭で古本回収用のボックスを設置し、支店全体で古本の回収を呼びかけています。回収された古本等を提携業者に買い取ってもらい、その買取代金は「子供の未来応援基金」への寄付を通じて、NPO等による子どもの支援活動に役立てられています。</p>	
48	メタウォーター株式会社	<p>水・環境インフラを担う当社グループは、SDGsの17の目標すべてが世界の持続可能性のために重要と考えます。</p> <p>中でも事業特性や社会的使命を考慮し「6. 安全な水とトイレを世界中に」「11. 住み続けられるまちづくりを」「17. パートナースhipで目標を達成しよう」の実現を重点分野とし取り組みを開始しました。特に目標6の「すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する」において「すべての人に」を重く受け止めています。</p> <p>日本の水道普及率は97.9%（2016年度末）、汚水処理人口普及率は90.9%（2017年度末）と高水準を示す一方で急激な経済成長を遂げてきた日本の上下水道も施設や設備の老朽化などの問題を抱えています。</p>	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

		<p>当社グループは、「すべての人」の安全な水とトイレへのアクセスを確保し、皆が快適に、安心して「住み続けられるまちづくり」をめざします。</p> <p>この取り組みは、パートナー企業、市民・自治体・地域企業と協力しあう「パートナーシップ」があってはじめて達成できるものです。</p> <p>この3つの目標達成を中心に据え、水・環境インフラの持続に向けて地域・社会と共に発展し続ける企業をめざします。</p>	
49	ヤブタ塗料株式会社	<p>・「植樹塗装」の提案で塗装工事毎に1本の植樹を行うサービスを提供。植樹は荒野となった山々に行き、自然を増やします。その結果、自然を増やし、治水、洪水、土砂崩れの対策になり、住みよいまちづくりと繋がります。</p> <p>・「ボランティア塗装」の継続。公共性のある施設を優先として不定期で行ってます。保育園、小中学校等では生徒達を参加させる事で、なぜ塗料・塗装が必要かという意義についてお話をしています。塗装を行い、物を長持ちさせる効果・目的を理解し、塗装作業を行ってもらう事で物を大事にする精神を向上させます。また落書き等の壁が綺麗になると治安が上がる効果がある事から、教育環境の改善、すみよい街づくりに繋がります。</p>	
50	株式会社リンクライン	<p>私たちがリンクラインは、障がいがある人の働きやすい職場環境の確保と継続的な就労を可能にする為に設立された特例子会社です。設立時から、障がいがある人の可能性に着目し、障がいがある人が中心のモノ作りを行っており、環境負荷の低い純植物性由来の石けん素地を原料に、自社ブランド「li'iii'i(リイリイ)」を中心に、無添加石鹼やOEM(他社ブランド製造委託)を数多く手がけております。自分たちが作った商品が販売されることにより、働くことの喜びを感じ、生活の安定と社会的自立を目指しております。また、障がいがあっても社会の一員であることから、小田原市をはじめ、企業団体個人に手洗い用石鹼の無償提供等の社会貢献活動も行っております。</p> <p>そのほか、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の就労を目指した就労継続支援 B 型事業所「こころね」を運営し、社会人として心得や実務の教育訓練 ・障がいがある人が働くこと、障がいがある人と働くことを講演等啓もう活動 	

おだわら SDGs パートナー（令和3年7月登録）の活動概要と掲げるゴール

	<ul style="list-style-type: none">・有給休暇取得奨励やスポーツジム等を活用した継続的な心と身体の健康管理・経験豊かな高齢者の雇用、女性管理職の推進 <p>等を継続して取り組んで参ります。</p> <p>心と心が線で繋がった関係 = 「LinkLine」</p> <p>私たちは、障がいある人の社会的な“自立”を目指し、働くことの“喜び”を一緒に分かち合いながら、これからの社会を一步一步、歩んでいきます。</p>	
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--